第 58 回 わだい浪切サロン



# 継承という名の





~高野口小学校、串本町樫野埼灯台官舎の保存活用をめぐって~

話題提供者 本多 友常

(摂南大学理工学部教授・和歌山大学名誉教授)

和歌山県橋本市の高野口小学校は、昭和 12 年に木造平屋建て、近代和風の校舎として建設された。平成 8 年、旧高野口町議会は施設の老朽化・耐震性の問題を発端として新校舎建設を採択したが、住民から歴史的価値を重んじる声も上がり、校舎は最終的に保存改修の道を歩むこととなり、10 年間の議論、検討を経てようやく平成 23 年 3 月に完成を見ることとなった。

本年 10 月 18 日、国の文化審議会は高野口小学校を重要文化財に指定するよう文部科学大臣に答申した。それは住民が主体となった「継承という名の創造行為」が、公的に認知され、地域の誇りとして深く刻印されたことを意味している。



日時

# 平成25年 12 月 18 日 3 19:00 ~ 20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

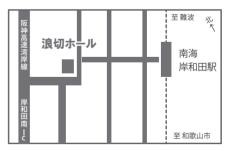
問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2 F

Tel & Fax: 072-433-0875

[E-mail] kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分 駐車場有(平日終日無料)

次回浪切サロンは裏面へ



## わだい浪切サロンとは

毎月第3水曜日の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。 和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわか りやすくお話します。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。



# 今後の開催予定 (いずれも 19:00~20:30)

日時	テーマ	話題提供者
平成 26 年 1 月 15 日(水)	熊野詣のはなし 〜参詣記と物語を読みとく〜	大橋 直義 (教育学部准教授)
3月19日 (水)	高齢化する地域社会を考えるシリーズ② 地域で支える高齢期の生活	村田 順子 (教育学部教授)

# (第56回) 地域ブランドとデザイン あなたの街にはブランド力がありますか?

◇ 初めて参加しました。なるほどと思うことがたくさんあり来て良かったです。 そして**自分が住んでいる地域について何も知らない**ことに気づきました。

(10代•女性)

- ◇ 地域のアイデンティティーを明確にするためには、その地域が外の人から **どう見られているか**という考え方が参考になりました。(40代・男性)
- いただき楽しかったです(30代・男性)



- ◇ 資料を豊富に用意して頂けたので、**後の振り返りに良い**。(40 代・男性)
- ◇ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。(30 代・女性)
- ◇ 質疑応答の時間があるのが良い。(60 代・男性)
- ◇ 終了後の自由参加の懇親会が楽しい。(60 代・男性)

## \*問合せ先\*

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2 F [Tel & Fax] 072-433-0875

[URL] http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/

### 浪切サロンのページはこちら

[URL] http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/pickup/index.html

